



のぞみ 希望

学校
ホームページは
こちら



学校ホームページアドレス <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/sugita/>

笑顔が輝く杉田っ子の姿

校長 藤崎 健児

朝晩、いっそう冷え込むようになり、太陽が顔を出す日中は暖かさをより強く感じます。柿の実もすっかりおいしそうな色になっています。

10月22日、「杉田スポーツフェスティバル」を開催いたしました。多くの保護者の皆様に応援をいただきました。コロナ禍の感染拡大防止のための制限などへのご協力ありがとうございました。今年度も皆様のストラップの色で学年が分かるようにしました。PTA役員の方からの放送や旗による合図で、応援席最前列の保護者の皆様が場所を替わられていることが、本部席からもよく分かりました。また、最前列ではしゃがんでくださる方もいて、より一層、見学及び応援がしやすくなっていました。後ろの人が見えづらくなることを考えて、自主的に配慮をしてくださるその行動に、皆様の気持ちの温かさを実感しました。

今年は10張りのテントも設置しました。子どもたちがそのテントの下で「体育座り」と呼ばれる膝を抱えた姿勢で整然と並んで座りました。演技や競技のために途中で立つとはいえ、この姿勢で長い時間座るのは大変です。それでもしっかりと座り、友達や自分のチーム（色）を応援する元気な様子が見られました。

1年生から3年生の競技は、演技の要素も取り入れました。競技では体育科の学習のねらいでもある「体づくり運動 多様な動きをつくる運動（遊び）」の「用具を操作する運動（遊び）」や「体を移動する運動（遊び）」として、他の体育の学習では行わない「動き」を学習します。そして、演技では「表現リズム遊び」「表現運動」として、リズムに乗って弾んだり踊ったり、仲間と調子を合わせて踊ることや全身で踊ることを学びます。その両方の学習の成果を、杉田スポーツフェスティバルで発表することを目標にして学習を続けてきました。4年生は「多様な動きをつくる運動」の「用具操作」と「体の移動」の組み合わせ、5、6年生は「体の動きを高める運動」の「巧みな動きを高めるための運動」や「力強い動きを高めるための運動」が競技の中心になっていました。どの学年もこれまでの学習の成果が見られました。

全学年で行う「かけっこ」「徒競走」についても、「腕を曲げて振ること」や「友達のよい動きに気づくこと」「勝敗を受け入れること」「コースに沿って走ること」などの体育科の学習のねらいがあります。また、特別活動として、「より充実した学校生活を築こうとする」「主体的な活動を通し、集団への所属感、連帯感を深め、積極的に参加し協力する態度を養う」「異学年との交流ができるようにする」などのねらいもあります。4年生は自分たちの記録への挑戦。5年生は学年目標の「ミラクルカレー」につなげる競技。6年生の「口上」には社会科の歴史の学習も生かされていました。ですから、杉フェスに向けての「練習」や当日の行事への参加はすべて「学習」なのです。多くの子がそのねらいにそった「めあて」をもって学習することができました。

この杉フェスでは、子どもたちの輝く笑顔も多く見ることができました。学習としてのねらいはもちろんですが、この杉フェスが開催されること、子どもたちががんばること、そのがんばりを保護者の皆様に伝えることなども目指して、教職員は夏休み前から、競技内容を検討したり指導方法を考えたりと準備をしてきました。子どもたちのうれしそうな笑顔が教職員にとって何よりの「成果」であり「ご褒美」です。

保護者の皆様をはじめ、PTAの皆様、おやじの会の皆様のご協力、そしてお力添えのおかげにより今年度も開催をすることができました。心より感謝申し上げます。また、アンケートのご回答、ありがとうございました。アンケートの結果や皆様からいただいたご意見を、来年度以降の杉田スポーツフェスティバルの開催方法検討の参考にさせていただきます。ご協力、ありがとうございました。

【お願い 学校周辺の駐輪・駐車はおやめください】

先日もメールなどでお伝えしましたが、学校関係者による学校近隣の道路や歩道の駐輪について、地域住民の方から警察に相談があり、指導を受けました。事故防止のため、また、学校近隣の方の迷惑とならないために、自転車及び自家用車での来校、駐輪・駐車はおやめください。ご協力をお願いいたします。